

軽量棚組立姿図

(天地4段用)

スチール棚 組立説明書
(150kgタイプ) 取扱説明書

組み立ての際は
安全の為、手袋をご使用下さい。



注意

- 1 必ず当社の純正部品をお使い下さい。
- 2 組み立て完成后、再度取付及び固定忘れがないか必ず点検して下さい。
- 3 設置する時は、必ず水平面としてして下さい。
- 4 使用中、ボルトのゆるみがないか、定期的に点検して下さい。

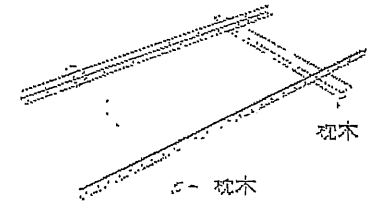
部品を確認して下さい。

【部品明細】 (1台あたり)

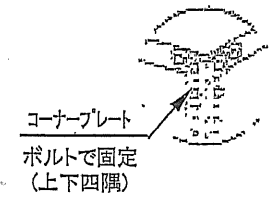
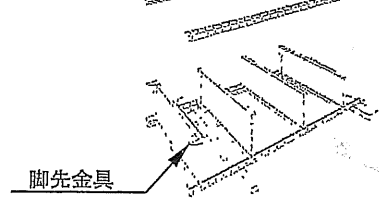
- アングル(支柱) 4本
- 棚板 4枚
- コーナプレート 16ヶ(CPS)
- 脚先金具 4ヶ(FE4)
- ボルト・ナット 68組

◎部品が確認できたら順序に従って組み立てを始めましょう。

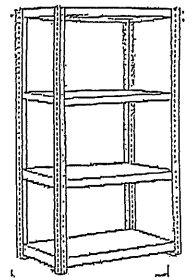
(1図)



(2図)



アングル(支柱)には50ミリ間隔で切込みが刻印されています。この穴郡に棚板の穴を合わせて固定します。



完成図

- ①(1)アングル(支柱)2本を床の上に置き(2)同じ要領で仮止めします。
- ②(3)支柱2本を棚板の上に置き(2)と(3)支柱2本を棚板の上に置き(2)と同じ要領で仮止めします。
- ③(2)棚板をアングルの上に置き左右それぞれのコーナプレートを、上段の棚板(天棚板)は内側にあてがい下段の棚板は外側にあてがいます。穴をあわせてボルトを差し込み裏側よりワッシャーとナットで仮止めして下さい。(コーナプレートは上下段のみ四隅に取付けて下さい)
- ④(4)脚先金具を、支柱の最下部に取付けます。
- ⑤(5)棚を起します。棚は仮止めの為グラグラします。棚が立方体になる様調整しながらスパナで、ナットを固く締め付けます。

表1

安全耐荷重

品名・サイズ	1枚当/kg
スチール棚 875×300~600	150
スチール棚 1200×300~600	150
スチール棚 1500×300~600	150
スチール棚 1800×300~600	150



警告

- 安全耐荷重以上の物を乗せないで下さい。(安全耐荷重は、等分布荷重での使用表示です)※表1参照
- 完成した棚に手足をかけ、ハシゴ、脚立等に代用しないで下さい。(集中荷重によりヘコミ、マガリ等が生じたり、転倒の恐れがあります)
- 水平は必ず出して下さい。又床が不安定だと倒れて危険なのでしっかりと所でご使用下さい。(転倒の恐れがあります)
- 高さ1800mm以上の棚には、キャスターを使用しないで下さい。
- 転倒防止の為、壁面を利用し金具等で固定して下さい。(2箇所以上固定するとより安全です)
- 安全の為、破損、変形した商品は使用しないで下さい。
- 上部に偏った荷重が掛かるような使用はしないで下さい。

※壁面での使用が最も安全です